

つながるころろ ちからをあわせ はじけるえがお しあわせいっぱい



つちはし



きょういくかつどう りかい きょうりよく かんしゃ 教育活動へのご理解とご協力に感謝いたします

かわさきしりつつちはししょうがっこうちうちょう よしの あきこ
川崎市立土橋小学校校長 吉野 晶子

きょうれつかんば えいきょう つよ ふゆがた きあつはいち がつちゅうじゅん まいにち きたかぜ ふ さむさ
強烈寒波の影響で強い冬型の気圧配置となり、2月中旬からは毎日のように北風が吹きつける寒さ
の厳しい日が続きました。ここ川崎市を含む首都圏では冬晴れの日々となりましたが、日本海側では大雪
によって記録的な積雪量となり、農作物や日常生活にも大きな影響が出ていると報道されていました。
あすからは3月となります。学校の敷地内では様々な花が咲き、メジロを見かけることもお多くなってきました
た。「三寒四温」という言葉があるように、少しずつ暖かい日が増えることを期待し、周りの木々や植物を
はじめとした自然の変化に目を向けながら、春の訪れを楽しんで過ごしたいと思ひます。

さて、2月18日(火)に学校運営協議会主催による土橋小学校子供安心安全協議会が開催されまし
た。この土橋小学校子供安心安全協議会は年2回、学校教職員や保護者の代表をはじめ、土橋・小台
町内会の方々、スクールガードリーダーやスクールサポーター、わくわくのリーダーなど関係諸機関の
みなさまによって、子供たちの安心安全な生活についての話し合いが進められます。今年度第2回目となる今
回の会議では、子供たちの登下校の様子や春休みの過ごし方について情報共有を行い、事前に実施し
た保護者アンケートをもとに、学区内の危険箇所についての確認や改善に向けた話し合いが行われました
た。宮前区内での交通事故の状況や近隣での大規模工事が増える中での大型車両についての懸念に
ついて意見交換がされました。参加された皆様に対応していただけることを含め、警察署や道路公園
センターなどの諸機関への改善申請を行い、今後も子供たちの安心安全な生活に向けての環境づくり
に取り組んでまいりたいと思ひます。お忙しい中、多くの保護者の皆様にアンケートへの回答をいただき
ましたことにお礼申しあげます。

いよいよ今年度最後の月を迎えます。登校日数は6年生が13日、5年生が16日、1年生から4年生ま
では15日となりました。子供たちと慌ただしく過ごす学校生活の中で、いささか感傷的になり、寂しさを
感じてしまうのがこの学年末です。あっという間に過ぎていく毎日ですが、1年間の締めくくりとして大切に
過ごさなければならない日々でもあると考えています。少し早いですが、保護者の皆様や地域の皆様を
はじめ、大変多くの方々に支えていただきながら今年度の教育活動をここまで進めてくることができまし
た。1年間本当にありがとうございました。心から感謝申しあげます。